

令和3年11月1日(月)
国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所

記者発表資料

荒川上流河川事務所は 「R3熊谷出張所新営工事」を入札公告しました。

本工事は、荒川上流河川事務所熊谷出張所について、防災拠点施設としての機能を備えた新庁舎の整備を行うものです。

○工事の概要

- ・工事場所: 埼玉県熊谷市箱田5-336-4
- ・敷地面積: 約1,230㎡
- ・構造規模: 鉄筋コンクリート造2階建 延べ面積 約530㎡
- ・工期: 契約締結の翌日から令和4年11月30日まで

○入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式) 施工能力評価型Ⅱ型

○工事種別 建築工事 C又はB等級

○スケジュール

- ・入札公告 : 令和 3年11月 1日(月)
- ・競争参加資格確認申請書等提出期限 : 令和 3年11月 9日(火)
- ・入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和 3年12月 6日(月)
- ・開札日 : 令和 3年12月 8日(水)

○週休2日促進工事(受注者希望方式)

- ・本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議して取り組む受注者希望方式を適用します。

○入札公告: 入札情報サービスで容易に確認できます。

(<http://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Koji/Kokoku/Search.aspx>) の画面において、公告日のラジオボタンを「指定なし」⇒工事名(文字列検索)に「熊谷出張所」と入力⇒検索ボタンをクリック

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
埼玉県政記者クラブ、川越新聞記者会

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川上流河川事務所

副所長 みよし けんじ
三好 健次

工務課長 いけがみ きよこ
池上 清子

電話番号 049-246-6359



「R3熊谷出張所新営工事」の概要（参考）

本資料は、本工事の概要をお知らせするための参考資料で、契約図書の一部ではありません。本工事の詳細な内容に関しては、設計図書及び現場説明書等をご覧ください。

1. 工事の概要

本工事は、荒川上流河川事務所熊谷出張所の新庁舎を整備するものです。現在の熊谷出張所は昭和41年に完成し、建物・建築設備共に老朽化が著しく、狭あいであり、耐震性についても必要な性能を満たしていません。また現在の敷地は浸水エリアに位置していることから、別敷地に防災拠点施設としての機能を備えた庁舎の整備を行うものです。

(1) 主な工事内容

- ・庁舎新営工事 RC造2階建て（車庫部分は1階建て）
- ・設備工事

2. 実態を踏まえた積算の運用、施工条件等の円滑な協議等

本工事において、以下の取組みを実施しています。

(1) 実態を踏まえた積算の運用

予定価格の算出にあたり、本人負担分の法定福利費相当額を反映した「公共工事設計労務単価」を用いるとともに、法定福利費相当額が反映された見積書式の活用を行う等、実態を踏まえた価格設定を行います。

(2) 施工条件等の円滑な協議

施工計画の立案にあたり新たに必要となった調査、工事施工に関して、新たに発生した条件等について監督職員と協議した結果、請負代金額の変更が必要と判断された内容については、設計変更の対象となります。

(3) 工事関係図書等の効率化

本工事は、受発注者相互の業務の効率化と品質向上を目的とし、「工事関係図書等の効率化」を行う工事です。工事関係資料の重複提出を避けるとともに、真に必要な最小限の工事関係図書等の作成及び管理を重点的に行うこととし、効率化できる書類について監督職員と協議した上で書類作成等を行うこととなります。工事関係書類一覧表は次のURLよりダウンロードすることができます。 <http://www.ktr.mlit.go.jp/eizen/gijyutu/index00000001.html>

(4) 主任技術者又は監理技術者の扱いについて

現場施工に着手するまでの期間（契約締結の翌日から令和4年1月6日（木）まで）は、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しません。

なお、本工事の契約期間内において主任技術者又は監理技術者の配置は要しますので、本工事の契約期間内に別工事において「専任」で配置されている者は、主任技術者又は監理技術者として配置できません。

(5) 入札時積算数量活用方式の試行

本工事は、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関して確認及び協議を行うことができる「入札時積算数量活用方式」を試行します。

(6) 週休2日促進工事の試行

週休2日工事（現場閉所）の実施に伴う労務費の補正等の試行を実施します。なお、本工事は、受注者が発注者へ週休2日に取組む旨を協議して取組む受注者希望方式を適用します。

3. 工事場所



4. 配置図

